

ガンマ (γ)^{せん}線

■ 用語解説 ■

ガンマ線は原子核内のエネルギーのレベルの変化によって発生する電磁波である。軌道電子の軌道の移り変わりにより発生するX線と一部波長が重なる部分があるが、一般的にはガンマ線の方がエネルギーレベルが高い。ガンマ線が失われると電子と陽電子が対生成され、逆に電子と陽電子が対消滅するときガンマ線が生成される。また被検物質へ中性子を照射することによりガンマ線を発生することができ、これを即発 γ 線と呼び被検体の構成元素を測定に利用される。→即発 γ 線分析